

令和6年度事業報告書

1. 組織の強化と財政基盤の確立

(1) 組織の強化

社会福祉協議会は、裾野市における社会福祉事業の効率的運営と組織的活動を促進し、もって地域福祉の増進を図るため設置された社会福祉法人であります。

市内全戸を会員とし、団体等の代表者によって役員会を組織し、その運営にあたります。令和6年度は理事会3回、評議員会3回、評議員選任・解任委員会2回を次のとおり開催しました。

●理事会

開催日	審議事項
令和6年5月29日 (第198回)	1.会長の職務執行状況報告 2.常務理事の職務執行状況の報告 3.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について 4.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業活動決算の承認について 5.監査結果報告について 6.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会定款の一部を改正することについて 7.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1回）について 8.評議員選任・解任委員の選任について 9.評議員候補者の推薦について 10.第149回評議員会の招集について
令和6年12月11日 (第199回)	1.会長の職務執行状況の報告 2.常務理事の職務執行状況の報告 3.令和6年度上半期事業報告及び会計報告 4.専決事項の報告 5.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会慶弔等内規の一部を改正することについて 6.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会職員給与規定細則の一部を改正することについて 7.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2回）について 8.評議員選任・解任委員の選任について 9.評議員候補者の推薦について 10.第150回評議員会の招集について
令和7年3月12日 (第200回)	1.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3回）について 2.令和7年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について 3.令和7年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について 4.令和7年4月1日付職員人事について 5.第151回評議員会の召集について

●評議員会

開催日	審議事項
令和6年6月14日 (第149回)	1.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について 2.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業活動決算の承認について 3.監査結果報告について 4.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会定款の一部を改正することについて 5.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1回)について
令和6年12月18日 (第150回)	1.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2回)について 2.理事の選任について
令和7年3月19日 (第151回)	1.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3回)について 2.令和7年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について 3.令和7年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について

●評議員選任・解任委員会

開催日	審議事項
令和6年5月31日 (第9回)	1.評議員の選任
令和6年12月12日 (第10回)	1.評議員の選任

(2) 財政基盤の確立

住民主体の福祉活動を進める上で、自主財源は社会福祉協議会の自主性・主体性を高め、地域福祉の増進にふさわしい事業の実施と組織の運営に不可欠です。

①会費

10月から市民をはじめ、市内法人、事業所に対し募集を行い、次のとおりとなりました。

◆社会福祉協議会の会費の状況

区 分		令和6年度		令和5年度		比較
普通 会員	個人	12,362世帯	6,181,000円	12,225世帯	6,112,500円	137世帯
	団体等	87団体	261,000円	98団体	294,000円	△11団体
賛助会員		161名	161,000円	158名	158,000円	3名
特別会員		56法人	560,000円	46法人	460,000円	10法人
合 計		12,666会員	7,163,000円	12,527会員	7,024,500円	139会員

②寄附

年間を通じ、篤志家からの寄附を受け付けました。

◆一般寄附

寄附者	件数	金 額
法人の役職員	0件	0円
利用者本人	0件	0円
利用者の家族	0件	0円
取引業者	0件	0円
その他	36件	4,485,394円
合 計	36件	4,485,394円
令和5年度	37件	1,778,912円

◆指定寄附

寄付者	件数	金 額
法人の役職員	1件	1,000,000円
利用者本人	0件	0円
利用者の家族	0件	0円
取引業者	0件	0円
その他	2件	51,530円
合 計	3件	1,051,530円
令和5年度	2件	2,180,000円

◆物品寄付

寄附者	件数	内 訳
法人の役職員	0 件	—
利用者本人	0 件	—
利用者の家族	0 件	—
取引業者	0 件	—
その他	10 件	トイレットペーパー、米 (50k g)、食料品、タオル、もち米 (30k g)、古切手、使用済みシップ袋、カタログギフト等
合 計	10 件	
令和 5 年度	12 件	米、食料品、タオル、もち米、切手、古切手、使用済みシップ袋、紙おむつ等

③補助金

市担当課と協議を行い、社会福祉法第 92 条第 2 項の規定に基づき、法人の運営に資する補助金、地域・在宅福祉推進のための補助金の支援を受けました。今後も引き続き支援を求めています。

◆裾野市補助金の状況

年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
補助額	15,650 千円	15,650 千円	15,650 千円	16,000 千円	16,719 千円

2 地域福祉活動事業

(1) 広報活動事業

①「すその社協だより」の発行（発行部数 76,800 部）

第 151 号 (6 月 1 日)	第 152 号 (10 月 1 日)	第 153 号 (1 月 1 日)
第 154 号 (3 月 1 日)		

②ホームページの管理 (<http://www.syakyo-susono.or.jp/>)

社会福祉協議会の活動及び基本方針や活動報告を公開し、広く PR を行いました。

③Facebook の活用 (<http://www.facebook.com/susonosyakyo>)

Facebook を活用し、タイムリーな情報を提供し、広く PR を行いました。

④Instagram の立ち上げ（新規 https://www.instagram.com/susono_syakyo/）

Instagram を立ち上げ、主に写真を活用し提供を行いました。

(2) 社会福祉大会事業

社会福祉への尽力者に対する表彰及び更生保護活動への理解を図るため、「社会を明るくする運動推進大会」を同時開催しました。

①第 52 回社会福祉大会・第 74 回社会を明るくする運動推進大会

開 催 日	場 所
令和 6 年 7 月 31 日 (水)	裾野市民文化センター 多目的ホール
表 彰 状 の 授 与	
・大会長表彰 1 団体	・社協会長感謝状 7 名
・社協会長表彰 13 名・2 団体	・社明運動大会作文表彰 4 名

②静岡県健康福祉大会（式典のみ）

開 催 日	場 所
令和 6 年 10 月 28 日 (月)	静岡県コンベンションアーツセンター 「グランシップ」

(3) 福祉団体事業

市内で活動する福祉関係団体との連携や事務補助・運営費等の支援を行いました。

◆福祉団体助成状況

助成団体・対象事業	金額
民生委員児童委員協議会運営費助成	
活動費 (1人/4,200円×98人)	411,600円
生活福祉資金貸付調査費(1人/3,000円×90人)	270,000円
個別支援計画活動費 (1人/1,000円×90人)	90,000円
在宅福祉調査費 (1人/3,000円×98人)	294,000円
身体障害者福祉会への助成	150,000円
精神障害者団体への助成	25,000円
交通遺児に対する入学時の助成(申請数 0件)	0円
合計	1,240,600円

(4) 生活福祉資金貸付事業

生活の安定を目指して、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯の自立を支援し、借受世帯の意思・主体性を重視する制度として、地域福祉の重要な手段の一つとして資金の貸付と償還事業を実施しました。

◆貸付状況

年度	相談件数	資金種別	貸付件数	金額
令和6年度	12	通常緊急小口	1	100,000円
		福祉資金	0	0円
		総合支援資金	0	0円
		合計	0	100,000円
令和5年度	12	通常緊急小口	0	0円
		福祉資金	1	588,000円
		総合支援資金	0	円
		合計	1	588,000円

◆償還状況

通常貸付

年度	償還計画額	償還実績額	未償還額
令和6年度	24,317,157円	796,947円	23,520,210円
令和5年度	23,703,867円	925,091円	22,778,776円

コロナ特例貸付

年度	償還計画額	償還実績額	未償還額	償還免除
令和6年度	24,756,210円	4,613,240円	20,142,970円	3,699,650円
令和5年度	18,363,321円	4,695,420円	13,667,901円	2,675,360円

(5) ボランティア推進事業

① ボランティア支援事業

ボランティア活動の円滑な推進のために、ボランティア保険への加入、ボランティアコーディネーターを配置し入門相談、活動上の相談、支援の依頼など相談活動と需給調整を行いました。

◆ ボランティア保険加入状況

年 度	継続加入	新規加入	合 計
令和 6 年度	663 件	37 件	700 件
令和 5 年度	709 件	41 件	750 件

◆ ボランティア相談状況

年 度	相談方法			相談合計	うち 登録件数
	来所	電話	その他		
令和 6 年度	6 件	17 件	4 件	27 件	2 件
令和 5 年度	5 件	13 件	5 件	23 件	1 件

② ボランティア連絡会支援事業

市内のボランティアグループ及び個人ボランティアが協働して活動の振興を図ることを目的とした活動を行いました。

● 日時：令和 6 年 6 月 15 日（土）

内容：裾野市ボランティア連絡会総会を開催し、裾野市ボランティア連絡会加入団体の活動発表を行いました。（裾野ハーモニカ同好会、手話ダンス「朋友」）

● 日時：令和 6 年 11 月 19 日（火）

場所：下田市へ視察

内容：下田市ボランティア連絡協議会との交流を図るため、グループワーク（意見交換）を行い、日頃の活動について意見交換 等行う。（参加者 27 名）

● 日時：令和 7 年 2 月 23 日（日） 10:00～16:15

場所：菊川文化会館 アエル

内容：静岡県ボランティア研究集会へ参加 （参加者 11 名）

③ 災害ボランティアセンター対応事業

● 裾野市災害ボランティアコーディネーター養成講座

ア 日時：令和 6 年 6 月 4 日（火）

受講者数：15 名（トヨタ自動車東日本(株)東富士総合センター）

イ 日時：令和 6 年 7 月 28 日（日）

受講者数：14 名

ウ 日時：令和 6 年 12 月 3 日（火）

受講者数：12 名（トヨタ自動車東日本(株)東富士総合センター）

● 被災地社協職員派遣事業

ア 能登半島地震

七尾市災害ボランティアセンター 1 名（小野田 4/5～4/11）

珠洲市災害ボランティアセンター 2 名（柏木 5/15～5/21・高橋 5/20～5/26）

能登町災害ボランティアセンター 1 名（橋本 7/10～7/16）

珠洲市災害ボランティアセンター 1 名（柏木 10/25～10/30）

イ 大雨被害

沼津市災害ボランティアセンター 2 名（柏木・小野田 6/20・6/22）

● 県東部 2 市 2 町（沼津市・裾野市・清水町・長泉町）災害時近隣市町連携を目的とした災害ボランティアセンター運営訓練

日時：令和 7 年 1 月 18 日（土）

会場：サンウェル沼津

内容：・被災者に寄り添う被災地社協について

・ICT を活用した災害ボランティアセンターについて

・災害ボランティアセンター運営訓練

- ・トークセッション
「珠洲市災害ボランティアセンターこれまでの経過とこれから」

参加者：219名

④福祉教育推進事業

●学校福祉教育の推進

市内の学校から依頼を受け、職員を派遣し福祉教育の推進を図りました。

実施日	場 所	参加団体
令和6年6月25日(火)	静岡県立裾野高等学校	3年生15人 職員1名
講義：社会福祉協議会とボランティア活動		
令和7年1月14日(火)	裾野市立東中学校	2年生80人 職員2名
講義：体験学習(車椅子、視覚、高齢者疑似)		

⑤共催事業

●サマーショートボランティア

日時：令和6年7月27日(土) 事前説明会

活動期間：令和6年8月1日から30日

参加者：約100名(裾野市・御殿場市・小山町で活動)

(6) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助等を行いました。

◆契約者数

(単位：人)

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	令和 5年度
契約者数	1	3	1	0	5	4
新規契約者	1	0	0	0	1	2
合 計	2	3	1	0	6	6
令和5年度	1	3	2	0	6	

◆援助件数

(単位：件)

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	令和 5年度
問合せ件数	2	0	0	2	4	3
初回相談件数	2	0	0	2	4	3
援助件数	23	72	42	11	148	111
合 計	27	72	42	15	156	117
令和5年度	6	74	16	21	117	

(7) 住民参加型在宅福祉サービス事業

高齢者や障がい者など暮らしの中でちょっとした困り事がある家庭に対し、会員制による支え合いサービスとしてゴミ捨てや掃除などのサービスを提供しました。

◆利用状況

	令和 6年度	令和 5年度	令和 4年度	令和 3年度	令和 2年度
利用件数	129件	151件	252件	138件	126件
活動時間	132.5時間	131時間	191時間	89時間	82時間
活動者数(延べ)	129名	151名	252名	138名	126名

(8) フードドライブ事業

生活に困窮する世帯に対する食品（レトルト食品・缶詰・乾麺・米など）の寄贈を市民に呼びかけ、特定非営利活動法人「フードバンクふじのくに」が主催するフードドライブ事業に協力しました。

年 度	夏の実績	冬の実績
令和6年度	132.8kg	254.3kg
令和5年度	156.4kg	203.3kg

(9) みんなの家事業

生活に不安を抱える世帯の子どもたちに、食の提供を目的としたみんなの家事業を月2回、配食として実施しました。

◆配食

実施日		内容	対象者	人数
4月	3日	夕食配食	みんなの家 対象者と その兄弟 未就学児童 小学生 中学生 高校生	32名
	17日			32名
5月	1日			32名
	15日			32名
6月	5日			30名
	19日			30名
7月	3日			30名
	17日			30名
8月	7日			30名
	21日			29名
9月	4日			30名
	18日			30名
10月	2日			30名
	16日			30名
11月	13日			30名
	27日			30名
12月	4日			30名
	18日			30名
1月	8日			30名
	22日			30名
2月	5日			32名
	19日			32名
3月	5日			32名
	19日			32名
合 計	24回			735名
令和5年度	24回			846名

(10) シングルペアレント応援事業

0歳から18歳までの子どもを扶養する母子、父子家庭および単身の祖父、祖母家庭で住民税非課税世帯に対し、食料品をはじめ疎かになりがちな生活用品を定期的に支援しました。また、子どもの進学時には学用品購入費の支援としてQUOカードを提供しました。

支援実績	世帯数	支援人数 (世帯構成人数)	支援内容
5月	13世帯	19名	食料品・生活用品
7月	13世帯	17名	食料品・生活用品
9月	12世帯	17名	食料品・生活用品
11月	13世帯	19名	食料品・生活用品
1月	14世帯	23名	食料品・生活用品
3月	14世帯	23名	食料品・生活用品 QUOカード提供 12世帯(19名)
合計	82世帯	118名	
令和5年度	72世帯	209名	

(11) ふれあいメール事業

市内の小学校の児童から協力を得て、残暑見舞いハガキを書いていただき、市内ひとり暮らし高齢者を対象に、残暑見舞いを送付し猛暑のお見舞いを行いました。

送付数	595名
協力校	6校：小学校（南・向田・深良・富一・富二・須山）

(12) 米寿高齢者お祝い品贈呈事業

市内のひとり暮らしで米寿を迎えられる方を対象に、民生委員と職員が老人週間に併せ訪問し、祝い品を贈呈することで敬老の意を伝えました。

対象者	14名
協力者	贈呈訪問：民生委員 贈呈品手作り座布団作成協力：個人

(13) 見守りシール交付事業

行方不明者の早期発見につなげるため、認知症等により徘徊の恐れのある方を対象に、QRコードの付いたシールを無料で配布しました。

※ 見守りシール

普段身に着ける物や衣服にシールを貼ることにより、外出時に帰宅することが難しくなった際、通り掛かりの方が携帯電話でQRコードを読み込むことで当事者の家族と連絡が付く仕組み

年 度	令和6年度	令和5年度
登録者数	9名	4名

(14) 家族介護教室事業

超高齢社会となり、在宅で介護している家族が増えているため、介護しているご家族等を対象に介護の基本について学び、併せて介護者同士の交流や悩み事相談、リフレッシュを目的に、裾野市介護家族の会の協力を得て、家族介護教室を開催しました。

	実施日	会場	参加者
第1回	令和6年11月17日(日)	デイサービスセンターいずみ荘	12名
	内容…①初めの一步②介護の実践③福祉用具紹介と活用法 食事会・レクリエーション		
第2回	令和6年12月15日(日)	デイサービスセンターいずみ荘	14名
	内容…①認知症について②食事介助について 食事会・レクリエーション		

3 在宅福祉活動事業

(1) 障がい者福祉事業

障がいを持つ子どもたちの憩いの場として、障がいの子、障がいを持たない子が、おもちゃに囲まれながら、仲良く一緒に遊び、人と人とのつながりを大切にできる子どもになれることを目指し、おもちゃ図書館を開館しました。

◆おもちゃ図書館利用状況

	開館日数	利用者数			ボランティア	合計
		こども	大人	計	計	
令和6年度	127日	449名	421名	870名	304名	1,174名
令和5年度	135日	481名	458名	939名	305名	1,244名

(2) 車椅子の貸出

市内の車椅子利用希望者に最長3ヶ月で車椅子の貸し出しを行いました。

◆車椅子貸出状況

	在宅介護者	学校・企業・地域	合計
令和6年度	62件	5件	67件
令和5年度	76件	8件	84件

(3) 福祉車両の貸出

市内に在住している公共交通機関を利用することが困難な車椅子利用者に対して、通院や社会参加の促進のために福祉車両の貸し出しを行いました。

◆福祉車両貸出状況

年度	通院及び施設通所	社会福祉事業参加	その他	合計
令和6年度	24件	0件	5件	29件
令和5年度	21件	0件	3件	24件

市内の福祉団体、ふれあいサロン活動を支援するため、福祉バスの貸し出しを行いました。

◆福祉バス貸出状況

年度	福祉団体支援	ふれあいサロン支援	合計
令和6年度	5件	18件	23件
令和5年度	4件	15件	19件

(4) 福祉有償運送事業

市内在住の要介護認定及び障害の認定を受けた方の社会参加促進のために登録制により移送サービスを提供しました。

◆登録状況

年 度	登録者数	内 訳
令和6年度 新規登録者	24名	身体障がい者 57名 精神障がい者 2名 知的障がい者 6名 要介護認定者 97名 要支援認定者 118名 事業対象者 1名 その他 0名
令和6年度末 登録者	281名	
令和5年度末 登録者	257名	

※ 利用終了者を削除するため、総数は必ずしも一致しない。

◆移送回数及び受領金額

(単位：回)

年 度	通院	通所	通学	公的機関	買物	その他	合計	受領金額
令和6年度	563	0	0	0	30	41	634	477,600円
令和5年度	501	0	0	0	9	31	541	434,600円

※ その他：床屋・美容院・市役所・飲食店等

4 共同募金配分金事業

(1) 老人福祉活動

事 業 名	内 容
独居高齢者激励事業	独居高齢者に対する暑中見舞い事業 37,800円

(2) 障がい児・者福祉活動

事 業 名	内 容
視覚障がい者交流事業	視覚障がい者の外出交流会 113,330円

(3) 児童・青少年福祉活動

事 業 名	内 容
子供の居場所応援事業	要援護世帯を対象に配食を実施 402,590円
母子父子家庭入学児童祝金	新入学児童に対する祝金(1件/5,000円×8件) 40,000円

(4) 福祉育成・援助活動（課題を抱える人）

事 業 名	内 容
シングルペアレント応援事業	困窮世帯に対する緊急的な食料品援助 427,864円

(5) ボランティア活動育成

事 業 名	内 容
ふれあい広場開催事業	令和6年11月24日（日）に実施

(6) 共同募金公募事業

助成内訳先	金額
ゲートボール場整備費助成 (1件/15,000円×2件)	30,000円
老人クラブスポーツ活動助成	40,000円
おもちゃ図書館 屋外活動事業助成	28,044円
青少年健全育成会 事業助成 (1地区)	40,000円

(7) 歳末たすけあい配分金事業

市民の皆様から寄せられた募金を、以下の事業に配分しました。

◆歳末たすけあい配分状況

①生活困窮者

	令和6年度		令和5年度	
世帯配分額	7件	105,000円	11件	110,000円
世帯員配分額	13件	65,000円	20件	100,000円
経費(郵送料等)	—	1,000円	—	1,000円
合計	20件	171,000円	31件	211,000円

②施設入所者

	令和6年度			令和5年度		
高齢者施設	1施設	4人	20,000円	1施設	5人	25,000円
障がい者施設	12施設	28人	140,000円	12施設	32人	160,000円
経費(郵送料等)	—	—	15,000円	—	—	10,000円
合計	13施設	32人	175,000円	13施設	37人	195,000円

③生活困窮世帯対象事業(みんなの家/クリスマス)

	令和6年度			令和5年度		
行事食費	16世帯	35人	70,000円	18世帯	40人	80,000円
景品代			17,500円			20,000円
経費(郵送料等)			2,500円			
合計	—	—	90,000円	—	—	100,000円

④生活困窮世帯食糧支援事業

	令和6年度		令和5年度	
支援食糧費	150人	480,000円	160人	512,000円
経費(郵送料等)	—	24,000円	—	38,000円
合計	—	504,000円	—	550,000円

※緊急小口資金等の借受者を対象とした食糧配布事業

5 市受託事業

(1) 災害時要援護者避難支援計画作成事業

災害時に他者支援がなければ避難できない、家族だけでは必要な支援が受けられないなど、被災リスクの高い在宅の要援護者を対象に行政及び民生委員と協働し、一人ひとりに対する「災害時要援護者避難支援計画（個別計画）」を作成しました。

◆作成件数

地 区	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 6 年度末作成数
西地区	15 件	11 件	82 件
東地区	13 件	12 件	99 件
深良地区	4 件	1 件	17 件
富岡地区	10 件	11 件	79 件
須山地区	2 件	0 件	13 件
計	44 件	35 件	290 件

※ 計画削除があるため、必ずしも総数は一致しない。

(2) 福祉なんでも相談事業

月曜日から金曜日まで福祉に関することや悩み事、心配事などの相談に応じ、福祉ニーズとサービスを結ぶ支援体制として、民生委員児童委員や他機関との連携を図りながら総合的な相談事業を実施しました。また、弁護士による専門相談も実施しました。

◆福祉総合相談状況

(単位：件)

区 分	処理状況内訳(件)					取扱件数	令和 5 年度
	解決	再来	民生委員	他機関紹介	その他		
生 計	25	4	0	25	0	54	66
年 金	0	0	0	1	0	1	3
職業・生業	4	1	0	12	0	17	12
住 宅	4	5	0	8	0	17	14
家 族	8	2	0	20	0	30	17
結 婚	1	0	0	1	0	2	2
離 婚	5	1	0	14	0	20	4
健康・衛生	3	1	0	1	0	5	3
医 療	2	0	0	4	0	6	10
精神保健	2	2	0	4	0	8	7
人権・法律	12	8	0	51	0	71	33
財 産	9	3	0	25	0	37	21
事 故	0	0	0	2	0	2	0
児童福祉・母子保健	1	0	0	2	0	3	2
教育・青少年	7	0	0	4	0	11	5
心身障害者(児)福祉	1	0	0	4	0	5	14
母子福祉・父子福祉	3	0	0	1	0	4	1
老人福祉	7	0	1	15	0	23	15
苦 情	4	0	0	1	0	5	2
そ の 他	29	5	0	15	0	49	15
合 計	127	32	1	210	0	370	246

●弁護士相談…18件・キャンセル16件

(3) 手話通訳者派遣事業

耳の不自由な方の社会参加を支援するため、手話通訳者の派遣を行いました。

年 度	派遣内容	件 数	年度合計
令和 6 年度	講演・講習会・役員会・イベント	37 件	70 件
	日常生活	33 件	
	その他	0 件	
令和 5 年度	講演・講習会・役員会・イベント	22 件	55 件
	日常生活	33 件	
	その他	0 件	

(4) 要約筆記者派遣事業

中途障害等で耳が不自由になった方の社会参加を支援するため、要約筆記者の派遣を行いました。

- 要約筆記者派遣 1 件（4 名派遣） 第 52 回裾野市社会福祉大会

(5) 家族介護者交流事業

家族介護者のリフレッシュ事業やふれあい交流事業の運営、運営費の支援を行いました。

- 講演会の開催

※開催なし

- 男性介護者の交流会

回 数	実施日	場 所	参加者
第 36 回	令和 6 年 7 月 13 日（土）	老人福祉 センター	21 名
第 37 回	令和 6 年 11 月 16 日（土）		20 名
第 38 回	令和 7 年 3 月 15 日（土）		27 名

- 認知症を語る会

期 日	場 所
毎月第 1 金曜日 13：30～15：00	裾野市民文化センター
内容…アドバイザーや家族を交えて認知症について語り合う	
参加者…延べ 135 名（8 月休会）	

- 介護だより（年 2 回発行）

「ほほえみ」第 81 号、第 82 号発行

- 介護者のための交流会&ほほえみサロン

期 日	場 所	内 容
令和 6 年 5 月 11 日（土）	福祉保健会館	正しい寝方で人生が変わる
令和 6 年 10 月 5 日（土）		A I 歩行解析、 クラリネットミニコンサート
参加者…延べ 48 名（5 月 20 名、10 月 28 名）		

(6) 介護予防事業

介護サービスを利用しないような状態で、高齢者がいつまでも元気でいられたための介護予防事業を行いました。

- 地区サロン事業

①須山ごんべっこの会

実施回数	会 場	参加者数
9 回	須山地区研修センター	延べ 138 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

②呼子地区ふれあいサロン

実施回数	会 場	参加者数
11 回	呼子公民館	延べ 108 名
内容…保健師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、運営支援等。		

③富岡地区サロン花の会

実施回数	会 場	参加者数
10 回	富岡支所	延べ 203 名
内容…サロン企画、運営支援。		

④深良地区サロンコスモス会

実施回数	会 場	参加者数
10 回	深良支所	延べ 138 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

⑤東地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	東地区コミュニティセンター	延べ 170 名
内容…看護師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、運営支援。		

⑥西地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	二本松公民館	延べ 236 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

⑦南地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	南小学校	延べ 119 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

●地区サロンの移動支援業務

富岡地区・須山地区・深良地区・呼子地区サロンの移動支援（呼子は R6 新規）

	利用者人数（月別）											計	令和 5 年度
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2 月	3 月		
富岡 地区	--	2	8	5	6	6	6	5	7	7	2	54	68
須山 地区	1	2	1	3	3	1	2	1	3	--	--	17	10
深良 地区	--	3	2	1	1	3	2	1	2	2	2	19	32
呼子 地区	--	1	1	1	1	2	1	2	1	1	2	13	--

●依頼による介護予防教育・相談等講師派遣（全 6 件）

- ストレッチ体操：体育指導委員 OB の会バンビの派遣 2 件
- 介護予防体操：健康運動指導士の派遣 1 件
- 歌声喫茶：演奏者の派遣 1 件
- 健康講話：東静岡ヤクルト販売スタッフの派遣 1 件
- 薬の話：県薬剤師会の派遣 1 件

●介護予防ボランティア講座の実施

第1回	日 時：令和6年10月9日（水） 会 場：福祉保健会館 3F 研修室 内 容：地域診断からみた地域の現状と通いの場による地域課題解決 講 師：筑波大学体育系 辻 大士	参加者：29名
第2回	日 時：令和6年10月21日（月） 会 場：福祉保健会館 3F 研修室 内 容：地域づくりを楽しもうシニア世代の社会参加 講 師：NPO 法人静岡団塊創業塾 理事長 原田 和正	参加者：22名
第3回	日 時：令和6年11月8日（金） 会 場：福祉保健会館 3F 研修室 内 容：健康長寿のための運動・栄養・社会参加 講 師：（公財）しずおか健康長寿財団 稲益 大悟	参加者：37名
第4回	日 時：令和6年11月25日（月） 会 場：福祉保健会館 3F 研修室 内 容：通いの場のはじめ方と続け方の工夫 講 師：筑波大学体育系 辻 大士	参加者：23名

※主催（公財）しずおか健康長寿財団・静岡県 共催：裾野市社会福祉協議会

●生活総合機能改善機器貸出整備事業

○14カ所に職員が赴き機器を使用し実践。（南地区、西地区、深良地区、深良新田区サロン）

●介護予防ボランティア研修

サロン運営者研修

実施日	会 場	参加者数
令和6年9月10日（火）	福祉保健会館 3F 研修室	47名
内容…お達者講演会 地域への「参加」と「つながり」で健康長寿 受講 主催：（公財）しずおか健康長寿財団・静岡県 共催：裾野市社会福祉協議会		

●地区サロン交流会

意見交換会

実施日	会 場	参加者数
令和7年2月21日（金）	福祉保健会館 2F 大広間	20名
内容…各サロンの紹介・サロンの効果や行政、社協の役割について。		

●生活支援体制整備事業

少子高齢化により、在宅で生活する高齢者の増加に伴い、これらの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な生活支援・介護予防サービスについて基盤整備を推進していくため、生活支援コーディネーター及び協議体を設置しました。

①第1層生活支援コーディネーターの設置（市内全域）

ア 資源開発

i 地域資源の開拓

- ・地域課題の把握と地域資源との関係性を検討することを目的に、地域ケア会議に出席（包括主催：12回、北部包括主催：9回）全21回
- ・資源の活用を図ることを目的に、商工会青年部協力訪問サービス冊子の更

新・配布。

配布先：市内居宅介護支援センター、介護事業所（調整会議時）

- ・移動課題に対する情報共有（トヨタ自動車） 17回
- ・認知症見守りQRシステム導入 年度登録9件
- ・マックスバリュ東海移動販売データ分析結果共有会議3回

○新規

- ・認知症フェアイベント協力
- ・バスに乗って出かけよう生き生き体操教室
（下半期全12回：参加者総数380名）
- ・デマンドタクシー対象地域説明会日程調整協力
（3地区サロン・1シニアクラブ・1生き生き体操教室）
- ・認知症えびそど集校正・印刷 500部作成発行：令和6年9月
- ・一人暮らし高齢者向けサービス一覧案作成（R7年度発行に向けた準備）

ii サービス・支援の担い手の養成

- ・地域包括ケアシステムの構築を目指し、各種団体等に対し居場所や支えあい活動の取り組みについての協力依頼を実施。
（依頼先：民生委員 地域福祉部会）
- ・個人ボランティアの協力による「月曜日のつどい」全38回開催。
参加総数：260名 1回平均6.8名
手芸品作成や折り紙などおしゃべりをしながら外出の機会を増やすことを目的に開催。また、行政や社協が主催する研修等の広報、参加するなど介護予防を目的に開催しました。
- ・居場所の構築、健寿の会サロンとして、サロンの運営等の支援を行いました。
年12回開催。参加者総数：113名 1回平均9.4名

○新規

- ・南堀地区サロン立ち上げ協力（7月）8月より月2回開催

イ ネットワーク構築

i 関係者間の情報共有
会議・研修

- ・地域調整会議に出席（全2回）
- ・市民協働によるまちづくり推進協議会に出席（全4回）
- ・民生地域、高齢、障がい 福祉部会研修協力
（地域5回・高齢6回・障がい3回）

ii サービス提供主体間の連携体制づくり

- ・第6回高齢者施設芸術祭を開催。
サービス提供者同士で連携強化が図れたと同時に、施設利用者の生きがいの創出、外出のきっかけをつくることが図れました。
展示期間：令和6年12月18日～12月24日（7日間）
出展数：16施設 122作品 来場者：約350名
- ・男性介護者交流会へ参加（年2回）
- ・市内居宅介護事業所 SHABERIBAR 運営協力

ウ その他

i 人材養成を含んだ講習会の実施

- ・民児協高齢者福祉部会研修対応（社協事業説明、協力依頼）
- ・民児協地域福祉部会研修対応（社協事業説明、協力依頼）
- ・民児協障害児者福祉部会研修対応（社協事業説明、協力依頼）

ii 地域アセスメントシートを活用した地域資源・課題の抽出

- ・2層 SC と共に、各地域におけるアセスメントシートの共有と確認
- iii 在宅医療のための資源を活かしたマップづくり
 - ・令和 2 年度に作成したマップの更新は行わず、マップを増刷し福祉保健会館内外に配下

②協議体設置（第1層）

	実施日	会場	参加者
第26回	令和6年10月2日（水）	南堀区集会所	19名
	内容…南堀区対象の移動に関するアンケート調査結果について トヨタ自動車(株)未来創生センターより報告		
	実施日	会場	参加者
第27回	令和7年3月3日（月）	福祉保健会館 3F 研修室	43名
	内容…マックスバリュ移動スーパー裾野地区の拠点設置と客観データ 分析報告 ※第2層協議体・民生委員・居宅介護支援事業所と合同実施		

③第2層生活支援コーディネーターの設置（西、東、深良、富岡・須山地区）

ア 資源開発

i 地域資源の開拓

- ・地域資源の確認と更新（地域アセスメントシート） 第1層 SC と協働
- ・資源の活用を図ることを目的に、1層 SC と協力し商工会青年部配達冊子を更新。
- ・JA ふじ伊豆裾野西女性部研修対応（支え合い、サロン運営・協力依頼）
- ・JA ふじ伊豆裾野泉女性部研修対応（支え合い、サロン運営・協力依頼）

○新規

- ・認知症フェアイベント協力
- ・高齢者の居場所紹介冊子作成配布
- ・原区民対象移動に関するアンケート 12月調査実施 区民報告 2月
- ・一人ぐらし高齢者向けサービス一覧作成（R7年度発行に向け作成中）1層 SC と合同
- ・民生委員見守りマップ作成協力
 - ▶西地区（1）：水窪区
 - ▶東地区（5）：天理町区・富士見台区・鈴原区・富士見台区・本村下区
 - ▶深良地区（3）：深良新田区・和市切久保区・岩波区
 - ▶富岡地区（5）：葛山3区・呼子区・今里区・入谷区・御宿新田区
 - ▶須山地区（4）：須山一区・須山二区・須山三区・須山六区

イ ネットワーク構築

i 関係者間の情報共有

- ・地域の福祉相談者として民生委員との関係を深め、課題の認識共有を図ることを目的に各地区民児協定例会に出席。（4名）
- ・担当エリアで実施される地区サロン（委託）に赴き、ボランティアとの連携やサロンの支援を行いました。
- ・生活支援コーディネータースキルアップ研修に参加（1名）

ii サービス提供主体間の連携体制づくりの検討

- ・地域ケア会議への参加
延べ24回（1層 SC と一緒に参加）
- ・高齢者施設芸術祭を開催に向けた企画、準備等を第1層と合同で実施

ウ その他

- ・地域アセスメントシート更新のため、第1層 SC と連携し社会資源の把握、課題の抽出を行いました。

④協議体設置（第2層）

第13回	実施日	会場	参加者
	令和6年6月10日(月)	福祉保健会館 3F 研修室	21名
内 容…市内の高齢者施設とサービス内容について 介護事業所等の社会資源について理解を深める 民協地域福祉部会研修と兼（協議体員＝部会員）			
第14回	実施日	会場	参加者
	令和6年7月12日(金)	看護小規模多機能居宅介護滝頭	18名
内 容…施設見学（看護小規模多機能型居宅介護施設滝頭） 市内の新たなサービス看護小規模多機能型居宅介護について 理解する 民協地域福祉部会研修と兼（協議体員＝部会員）			
第15回	実施日	会場	参加者
	令和6年9月17日(火)	福祉保健会館 3F 研修室	22名
内 容…高齢者等の避難について 福祉避難所や高齢者の避難についてHUG体験をとおり理解を 深める 民協地域福祉部会研修と兼（協議体員＝部会員）			
第16回	実施日	会場	参加者
	令和7年3月3日(月)	福祉保健会館 3F 研修室	43名
内 容…マックスバリュ移動スーパー裾野地区の拠点設置と客観データ分析報告 トヨタ自動車(株)未来創生センターより報告 ※第1層協議体、民生委員、居宅介護支援事業所と合同実施			

(7) 成年後見推進事業

地域に住む高齢者等が、住み慣れたまちでいつまでも心豊かに暮らしていくために、その人の権利を擁護し、本人の利益を守る必要があります。

そのため、成年後見制度の担い手である市民後見人の養成を二市二町社会福祉協議会（裾野市・沼津市・長泉町・清水町）で実施しました。（本年度は養成講座を実施）

◆成年後見推進委員会の開催

期 日	参加数	内 容
5月21日(火)	18名	啓発講演会開催、市町の状況
8月20日(火)	18名	啓発講演会報告、事前説明会、養成講座開催
12月4日(水)	18名	養成講座進捗状況、面接実施
3月18日(火)	16名	養成講座報告、次年度事業

◆市民後見人啓発講演会の開催

期 日	参加数	内 容
7月20日(土)	34名	漫才による後見人体験談・トークセッション

◆市民後見人養成講座の開催

期 日	参加人数	内 容
8月20日(水)	9	【事前説明会】 市民後見人に関する説明や養成講座に対する概要 (受講には事前説明会参加が必須条件)
9月6日(金)	5	
10月4日～ 1月24日	9	【養成講座】 ・市民後見人、成年後見制度の理解 ・利用対象者の理解 ・対人援助、コミュニケーションの基礎 全9日間 講義40.5単位 レポート、同行10.5単位 中間面接、最終面接 ・参加者 裾野市2名 沼津市2名 長泉町2名 清水町3名 ・修了者 裾野市2名 沼津市2名 長泉町2名 清水町3名

(8) せせらぎの湯（老人福祉センター）代替事業（新規）

老人クラブ会員の『ヘルシーパーク裾野』への送迎をはじめ、老人クラブ連合会の事務や運営支援などサービスの向上を図りました。

（裾野市福祉保健会館内のせせらぎの湯が老朽化により廃止となり、代替事業として温泉、食堂完備、運動のできる環境を持つ『ヘルシーパーク裾野』が利用先（機能移転）となった。）

●ヘルシーパーク裾野利用状況

（単位：人）

	送迎日数	クラブ数	男	女	合計
4月	9日	15	70	84	154
5月	10日	15	65	90	155
6月	10日	16	68	90	158
7月	9日	15	54	80	134
8月	10日	15	53	64	117
9月	9日	13	44	57	101
10月	9日	12	46	64	110
11月	10日	14	49	48	97
12月	9日	14	61	48	109
1月	10日	15	48	63	111
2月	10日	17	58	71	129
3月	※0日	0	0	0	0
合計	105日	161	616	759	1,375

※臨時休館の為、利用なし

(9) 北部地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切な機関につなぐなどの支援を実施しました。

①介護予防ケアマネジメントの状況

◆予防給付

(単位：件)

	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合 計
4 月	51 (15)	119 (50)	33 (5)	203 (70)
5 月	54 (17)	113 (49)	34 (5)	201 (71)
6 月	55 (19)	114 (49)	32 (5)	201 (73)
7 月	52 (19)	117 (56)	33 (4)	202 (79)
8 月	49 (18)	119 (57)	33 (4)	201 (79)
9 月	48 (15)	114 (54)	31 (2)	193 (71)
10 月	48 (16)	116 (53)	29 (1)	193 (70)
11 月	51 (16)	124 (58)	29 (2)	204 (76)
12 月	59 (18)	117 (54)	30 (3)	206 (75)
1 月	52 (15)	115 (58)	31 (3)	198 (76)
2 月	51 (16)	108 (52)	35 (4)	194 (72)
3 月	52 (17)	106 (52)	34 (4)	192 (73)
合計	622 (201)	1,382 (642)	384 (42)	2,388 (885)
令和 5 年度	575 (186)	1,401 (658)	455 (52)	2,431 (896)

※ () は他事業所委託分

②地域支援事業

○介護予防事業への参加協力

ア 脳いきいき運動教室 (ゆったり東西・富岡コース)
(しっかり東・生涯コース)
OB 会

イ 各地区サロン等

須山地区サロン・深良地区サロン・富岡地区サロン・呼子地区サロン
いきいき健康サロン千福が丘・あじさい OG 会・どんぐりカフェ
深良新田サロン・岩波サロン・すこやか体操教室 南堀サロン・原サロン
健康ダンスサークル
月曜のつどい・寿大学・健寿の会・高齢者芸術祭

ウ 介護予防ボランティア支援

地域づくり講座・地区サロン交流会・お達者講演会・生き生き体操教室

エ かぼちゃカフェ運営

オ 認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座への参加協力
キャラバンメイト連絡会・認知症フェスタ開催支援

③総合相談支援事業

◆相談件数

(単位：件)

	電話	来訪	訪問	合計
4月	98	12	73	183
5月	74	19	92	185
6月	57	22	55	134
7月	68	16	47	131
8月	61	22	51	134
9月	54	18	78	150
10月	66	15	61	142
11月	66	22	42	130
12月	64	31	42	137
1月	60	27	39	126
2月	77	15	27	119
3月	66	16	61	143
合計	811	235	668	1,714
令和5年度	873	273	745	1,891

◆ケース数内訳

(単位：件)

地区	一人暮らし	高齢世帯	その他	合計	令和5年度
深良	235	112	178	525	662
富岡	253	261	437	951	968
須山	115	28	54	197	182
その他	18	6	17	41	79
合計	621	407	686	1,714	1,891

◆実態把握

(単位：件)

	件数	うち新規
4月	6	4
5月	14	9
6月	10	6
7月	10	9
8月	7	4
9月	8	6
10月	12	8
11月	6	3
12月	10	6
1月	6	5
2月	7	5
3月	6	3
合計	102	68
令和5年度	130	93

④関係機関との連携

- ア 深良地区、富岡須山地区民生委員児童委員定例会
- イ 北部圏域老人クラブ
- ウ 国保前期高齢者受給者証交付会

- エ 裾野市介護家族の会
- オ 在宅医療・介護連携支援センター あしたかつつじ
- カ 認知症疾患医療センター

⑤会議の開催及び参加等

- ア 地域調整会議（裾野市地域包括支援センターと開催）
- イ 裾野市主任介護支援専門員連絡会
- ウ 介護保険運営協議会
- エ 地域包括支援センター運営協議会
- オ 認知症初期集中支援チーム検討委員会
- カ 在宅医療・介護連携推進会議
- キ 裾野市第1層協議体会議（生活支援体制整備事業）
- ク 裾野市第2層協議体会議（生活支援体制整備事業）
- ケ 地域密着型サービス運営推進会議

⑥啓発広報活動

- ア パンフレットの配布
 - ・裾野市認知症安心ガイド
 - ・地域包括支援センターのパンフレット
 - ・裾野市介護サービスマップ
 - ・関連機関やサロン等への広報活動
 - ・介護マークの啓蒙、普及支援
- イ 認知症理解の啓発

⑦権利擁護支援の状況（高齢者虐待・権利擁護）

ア 権利擁護ケースの受付

（単位：件）

年 度	虐待	成年後見制度	消費者被害	困難事例	措置支援	合計
令和6年度	3	12	6	40	0	61
令和5年度	18	31	0	66	0	115

※延べ件数表示

⑧包括的・継続的ケアマネジメントの状況

◆地域調整会議の開催

期 日	参加数	内 容
4月10日（水）	74名	新年度顔合わせ・介護予防事業所の指定委託について
6月12日（水）	50名	高齢者の口腔の特徴について
7月10日（水）	46名	高齢者の皮膚疾患について
9月11日（水）	51名	裾野市の防災対策について
11月2日（土）	43名	在宅医療介護連携講演会
2月12日（水）	46名	事例検討

◆主任介護支援専門員連絡会の開催

実施日	場 所	参加者数
令和7年1月22日（水）	市役所地下A	13名
次年度地域調整会議の内容検討		

(10) 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業（新規）

日常生活圏域において、高齢者に対する個別支援、サロンなどの通いの場へ積極的に参加し、保健事業、介護予防等の広報を行うとともに、フレイルのおそれのある高齢者を包括的に支援しました。

●ハイリスクアプローチ（個別訪問）（単位：人）

地 区	重症化 (DM 腎)	重症化 (その他)	状態 不明	合 計
深良	4	0	1	5
富岡	3	2	3	8
須山	1	0	1	2
合計	8	2	5	15

※ ハイリスクアプローチ

健康リスクが高い個人に対し、リスクを低減するために指導を行う取組み。

●ポピュレーションアプローチ（単位：人・回）

地 区	参加人数	健康教育相談	環境づくり	複合
東	199	0	1	9
西	28	2	0	0
深良	544	3	6	22
富岡	386	1	3	17
須山	57	0	1	2
合計	1,214	6	11	50

※ ポピュレーションアプローチ

組織や集団全体に働きかけて全体の健康リスクを下げる取組み。

●ポピュレーションアプローチを実施したサロン等（全 67 回）

・脳いきいき運動教室	18 回	・脳いきいき運動教室 OB 会	9 回
・かぼちゃカフェ	6 回	・呼子サロン	5 回
・深良サロン	5 回	・深良新田サロン	4 回
・富岡サロン	4 回	・須山サロン	3 回
・認知症サポーター養成講座	3 回	・あじさい OG 会	2 回
・いきいき健康サロン千福が丘	2 回	・南堀サロン	2 回
・生き生き体操教室	1 回	・すこやか体操サークル	1 回
・岩波サロン	1 回	・健康ダンスサークル	1 回

(11) サポートセンターしゃきょう事業

精神障害者、身体障害者及び知的障害者等を対象に、地域に定着及び地域に移行できるように、利用者やその家族の生活に対する意向を踏まえて、総合的な支援を提供するための支援をしました。

①障がい者（児）相談支援事業（単位：人）

	実人員	身体障害	重症 心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳 機能障害	その他
障がい者	164	22	3	52	65	19	3	0
障がい児	167	8	5	71	0	83	0	0
合 計	331	30	8	123	65	102	3	0
令和 5 年度	293	24	8	103	40	56	3	0

②支援方法

(単位：件)

	訪問	来所 相談	同行	電話 相談	電子 メール	個別 支援会議	関係 機関	その他	計
身体障害	78	39	10	90	15	30	165	11	438
知的障害	148	115	23	157	24	54	322	26	869
精神障害	136	136	44	307	110	78	591	20	1,422
合 計	362	290	77	554	149	162	1,078	57	2,729
令和5年度	337	280	125	605	163	197	1,181	41	2,929

●基幹相談支援センター事業

障がい者、障がい児やその家族が安心して地域で生活できるように、緊急に対応が必要とされる相談や解決が難しい相談、その他必要とされる相談（総合相談）の窓口として活動しました。

①ケースの対応：緊急的に必要な対応に関する業務・権利擁護、虐待防止の取組み

	ケース	会議等	対応時間
4月	7人	3回	61時間30分
5月	9人	3回	66時間20分
6月	7人	3回	72時間40分
7月	6人	3回	56時間20分
8月	7人	5回	58時間20分
9月	8人	4回	68時間10分
10月	6人	2回	50時間15分
11月	7人	4回	54時間00分
12月	7人	2回	42時間00分
1月	8人	2回	48時間00分
2月	7人	1回	43時間00分
3月	8人	2回	48時間30分
合 計	87人	34回	669時間05分
令和5年度	124人	53回	759時間30分

②総合的・専門的な相談支援の実施および会議の開催参加等

ア 基幹連携会議 月1回

イ 裾野市介護地域ケア会議・サービス連携会議 月1回

ウ 裾野市不登校ネットワーク会議 5/24（金）・10/28（月）

エ その他、関係機関からの相談助言 随時

オ 裾野市における事例検討の方法および介護保険ケアマネとの意見交換会

③地域の相談支援体制の強化の取組み

清水町・長泉町・裾野市の相談支援事業所で合同による相談員研修を実施

第1回 7/22(月)14:00～15:30 7事業所 14名参加

第2回 11/25(月) 13:30～15:30 8事業所計 14名参加

④地域移行・地域定着の促進に関する業務

ピアmeetsピア in すその」の実施

●障がい者自立支援協議会事務局業務事業

障がい者が住み慣れた地域で、全ての人々とともに安心して生活できる社会の実現を目指し、包括的な個別支援を地域で行うために、福祉、保健、雇用、教育等の各分野の他、民生委員や近隣住民又は障がい者のニーズの解決に必要な関係者が連携して支援を図るため、定期的に会議を開催しました。

◆運営会議

内 容	・協議会の運営に関すること ・地域課題に関すること ・プロジェクト会議の進捗に関すること
参加メンバー	会長・副会長・総合福祉課・相談支援事業所・福祉事業所
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）

◆全体会

内 容	・協議会の意思決定・事業計画、事業報告等
参加メンバー	・自立支援協議会委員・総合福祉課・事務局・運営会議メンバー
会議実施回数	2回 6月18日（火）・3月7日（金）

◆事業所連絡会

内 容	事業所現場職員に対するスキルアップ研修「障がい児・者支援の基礎知識＋対応方法」NPO 法人まあぶる 望月氏の講演とグループワーク
実 施 日	令和6年9月19日(木)10:00～12:00 裾野市文化センター3階
参 加 者	29名(16事業所)

◆部会及び連絡会

○放課後等デイサービス連絡会

内 容	事業所間のネットワークの構築、職員の質の向上、合同事業の実施「令和6年度制度改正に対する勉強会」
参加メンバー	(市内)めだか・IRODORI岩波・ゆうりんかん裾野・あんさんぶる ・ゆめNOVA・ひかりのいえ・総合福祉課・相談支援事業所 (市外)裾野市在住児童が利用する事業所 ゆーもあ・ドリームキッズ・はぐくむ
実施回数	2回 4月18日（木）・5月9日（木）

○相談支援事業所連絡会

内 容	障害特性の専門知識や実践的な支援方法の研修・研究
参加メンバー	市内委託相談支援事業所相談員・総合福祉課・健康推進課
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）10:00～11:00

○基幹連携会議

内 容	基幹対応ケースの進捗および新規と終了を検討
参加メンバー	裾野市基幹相談支援センター・総合福祉課
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）9:00～10:00

○就労部会

内 容	地域住民への啓発及び障がい者雇用の促進、就労の定着に関すること 令和6年度第1回ワークエントリー会議に出席し、駿東田方圏域の状況と課題を意見交換。
参加メンバー	市内就労事業所・相談支援事業所
実施回数	1回 9月9日（月）

◆プロジェクトチーム

○地域生活支援拠点事業 PT

内 容	裾野市地域生活支援拠点等の整備における検討
参加メンバー	裾野市基幹相談支援センター、総合福祉課、関係機関
実施日及び場所	9月10日(火)・1月9日(木)・2月25日(火) 裾野市役所会議室・福祉保健会館

○障がい者週間 PT

内 容	裾野高校 福祉介護科・福祉コースと保育コース 3年生との合同イベントを実施。福祉を専門的に学ぶ学生に対し、当事者の親や支援者と直接話をする中で、障がい児者に対する理解を更に深める機会とした。 第一部 三島市手をつなぐ育成会キャラバン隊の講演 第二部 障がいをもっている子どもの親や支援者との交流
参加メンバー	裾野高校教員・協議会副会長・総合福祉課・相談支援事業所
実 施 日	令和6年12月11日(水)11:00～14:45

○子育て支援 PT

内 容	特別支援学級の中학생や保護者等が、就労事業所職員から実際の話しを聞き、働くことについての具体的なイメージや直ぐに実践できるチカラについて考える。
参加メンバー	裾野市教育委員会・裾野市立西中学校コーディネーター・担任の先生・スクールソーシャルワーカー・総合福祉課・相談支援事業所
実 施 日	2回 11月1日(金)・2月6日(木)

○「ピアmeets ピア in すその」

内 容	ピアサポーターからの講話、交流会(フリートーク)
参加メンバー	総合福祉課・健康推進課・地域活動支援センター・相談支援事業所
日時及び場所	令和6年11月30日(土)14:00～16:00 花麒麟
参 加 者	計26名(当事者・家族・支援者)

※「ピア」とは、「仲間・対等」という意味を表す言葉。同じような悩みや苦労のある人の話を聞いたり、自分の体験を話したりすることで共感し、支え合うことをピアサポートという。

6 障がい福祉サービス事業

(1) 放課後等デイサービス「めだか」事業

障がいを持つ子ども達が、充実した放課後を過ごし、保護者の養育負担軽減と児童及び家庭における福祉の向上を図るため、児童福祉法に基づく指定放課後等デイサービス「めだか」（芽生えて・大地に・輝け）の管理と運営を行いました。

◆放課後等デイサービス「めだか」利用状況 (単位：人)

月	開所日数	男	平均	女	平均	合計	平均
4月	21日	119	5.67	38	1.81	157	7.48
5月	21日	127	6.05	44	2.10	171	8.14
6月	20日	112	5.60	29	1.45	141	7.05
7月	22日	129	5.86	45	2.05	174	7.91
8月	21日	95	4.52	30	1.43	125	5.95
9月	19日	104	5.47	33	1.74	137	7.21
10月	22日	111	5.05	35	1.59	146	6.64
11月	20日	112	5.60	36	1.80	148	7.40
12月	20日	109	5.45	33	1.65	142	7.10
1月	19日	106	5.58	36	1.89	142	7.47
2月	18日	98	5.44	36	2.00	134	7.44
3月	20日	114	5.70	32	1.60	146	7.30
合計	243日	1,336	5.50	427	1.76	1,763	7.26
令和5年度	243日	1,740	7.16	612	2.52	2,352	9.68
前年比	100.0%	76.8%	76.8%	69.8%	69.8%	75.0%	75.0%

(2) 生活介護「こじか」事業

障害者総合支援法に基づいて、地域で暮らしている障がいを持つ方々の日中生活を支える生活介護事業の管理と運営を行いました。

看護師を配置することにより医療的ケアが必要な方々を受け入れています。

また、日中一時支援事業での受け入れも行っています。

◆生活介護「こじか」利用状況 (単位：人)

月	開所日数	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	1日平均
4月	21日	0	58	113	60	231	11.00
5月	21日	0	62	113	65	240	11.43
6月	20日	0	59	109	61	229	11.45
7月	22日	0	57	109	63	229	10.41
8月	21日	0	50	111	61	222	10.57
9月	19日	0	35	102	57	194	10.21
10月	22日	0	44	122	62	228	10.36
11月	20日	0	39	105	59	203	10.15
12月	20日	0	40	109	59	208	10.40
1月	19日	0	38	102	54	194	10.21
2月	18日	0	34	95	55	184	10.22
3月	20日	0	30	113	65	208	10.40
合計	243日	0	546	1,303	721	2,570	10.57
令和5年度	241日	79	698	1,134	501	2,412	10.01
前年比	100.8%	—	78.2%	114.9%	143.9%	106.6%	105.6%

◆日中一時支援事業利用状況

(単位：人)

月	開所日数	男	女	合計	(医ケア)	1日平均
4月	21日	0	10	10	0	0.48
5月	21日	0	3	3	0	0.14
6月	20日	0	8	8	0	0.40
7月	22日	1	9	10	1	0.41
8月	21日	0	7	7	0	0.33
9月	19日	0	7	7	0	0.37
10月	22日	0	9	9	0	0.41
11月	20日	0	8	8	0	0.40
12月	20日	0	8	8	0	0.40
1月	19日	0	8	8	0	0.42
2月	18日	0	8	8	0	0.44
3月	20日	0	8	8	0	0.40
合計	243日	1	103	104	1	0.35
令和5年度	241日	77	93	180	10	0.75
前年比	100.8%	1.3%	110.8%	57.8%	10.0%	46.7%

7 介護保険事業

(1) ホームヘルプサービスセンター事業

介護保険サービス、障害福祉サービスにより、利用者の居宅にホームヘルパーが訪問し、身体介護、生活援助、相談助言等のサービスを実施し、また、介護保険サービス適用外の、制度の狭間にある要援護高齢者に健康で生きがいを持ち続ける生活を送れるようサービスを提供しました。

●サービス内容

相談、助言、入浴介助、清拭、排泄介助、おむつ交換、食事介助、外出の介助、介護の代行、調理、洗濯、掃除、買い物、その他

ア 利用状況

	合 計			内 訳					
	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	介護保険・総合事業			要援護		
				人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)
4月	45	344	141.9	45	344	141.9	0	0	0.0
5月	52	352	153.6	47	344	138.6	5	8	15.0
6月	52	332	129.8	51	331	125.3	1	1	4.5
7月	60	425	196.5	52	410	174.0	8	15	22.5
8月	54	383	156.5	53	373	146.5	1	10	10.0
9月	54	392	176.3	53	391	171.3	1	1	5.0
10月	55	437	202.0	54	436	201.0	1	1	1.0
11月	55	391	191.0	54	390	186.0	1	1	5.0
12月	55	368	185.7	54	367	184.7	1	1	1.0
1月	51	366	192.2	50	365	191.2	1	1	1.0
2月	52	366	201.1	50	364	198.6	2	2	2.5
3月	51	390	213.5	50	389	212.5	1	1	1.0
合 計	636	4,546	2,140.1	613	4,504	2,071.6	23	42	68.5
令和5年度	501	3,279	1,389.0	496	3,273	1,379.0	5	6	10.0
前年比(%)	126.9	138.6	154.1	123.6	137.6	150.2	460.0	700.0	685.0

イ 内訳（要介護度、障害別）

	人数(人)	件数(件)	時間数(h)
事業対象者	24	74	—
要支援1	112	613	—
要支援2	241	1,569	—
要介護1	104	857	741.6
要介護2	77	770	783.9
要介護3	23	293	269.6
要介護4	19	273	225.5
要介護5	10	55	51.0
暫 定	3	—	—
要援護支援	23	42	68.5
合 計	636	4,546	2,140.1
令和5年度	501	3,279	1,389.0

ウ 内訳（援助内容別）

	件数(件)	時間数(h)	構成比(%)
訪問型Ⅰ	849	—	18.7
訪問型Ⅱ	882	—	19.4
訪問型Ⅲ	525	—	11.5
身体介護	1,089	909.1	24.0
生活援助	244	305.4	5.4
混在型	915	857.1	20.1
要援護支援	42	68.5	0.9
合 計	4,546	2,140.1	100.0
令和 5 年度	3,279	1,389.0	—

(2) 居宅介護支援センター事業

介護保険認定を受けた方が、日常生活を営むために必要な保健・医療・福祉サービスを適切に利用できるようケアプランを作成するとともに、サービス提供が適切に確保されるよう各サービス事業者との連携を行いました。

ア ケアプラン作成件数

(単位：件)

	令和 6 年度	令和 5 年度	前年比
事業対象者	13	16	81.3%
要支援 1	61	92	66.3%
要支援 2	233	243	95.9%
要介護 1	445	556	80.0%
要介護 2	475	493	96.3%
要介護 3	198	235	84.3%
要介護 4	145	155	93.5%
要介護 5	71	98	72.4%
暫定	0	2	0.0%
合 計	1,641	1,890	86.8%

イ 訪問調査受託件数

(単位：件)

	令和 6 年度	令和 5 年度	前年比
裾野市	0	1	0.0%
他市町村	5	2	250.0%
合 計	5	3	166.7%

ウ その他手続き代行

- ・介護認定更新申請
- ・福祉用具購入申請
- ・介護保険負担限度額認定申請
- ・裾野市紙おむつ等購入費支給申請
- ・福祉有償運送利用登録申請
- ・車椅子貸出申請
- ・区分変更申請
- ・住宅改修手続き申請
- ・寝たきり高齢者等介護手当申請
- ・福祉車両貸出申請

(3) デイサービスセンター事業

(いずみ荘・すやまホーム・金沢いきいきホーム)

介護保険法の趣旨に従い、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的として、必要な日常生活上の援助及び機能訓練を行いました。

また、在宅要援護高齢者支援通所事業として、介護保険サービス適用外の制度の谷間にある要援護高齢者に、健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

ア 利用状況

(単位：人)

	いずみ	すやま	いきいき	計
4月	351	347	136	834
5月	356	370	138	864
6月	324	331	136	791
7月	378	376	125	879
8月	352	341	144	837
9月	343	338	140	821
10月	411	395	152	958
11月	377	346	166	889
12月	347	340	161	848
1月	335	304	162	801
2月	373	307	147	827
3月	407	335	149	891
合計	4,354	4,130	1,756	10,240
令和5年度	3,764	4,140	1,579	9,483
前年比	115.7%	99.8%	111.2%	108.0%

イ 利用内訳

●いずみ荘利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和6年度	308				484	1,345	1,056	773	696		4,354
令和5年度	308				466	1,268	584	570	876		3,764
前年比(%)	100.0				103.9	106.1	180.8	135.6	79.5		115.7

●すやまホーム利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和6年度	256	166	134	415	1,139	1,117	955	126	0	78	4,130
令和5年度	256	172	147	547	1,031	914	838	280	0	211	4,140
前年比(%)	100.0	96.5	91.2	75.9	110.5	122.2	114.0	45.0	—	37.0	99.8

●いきいきホーム利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和6年度	252	0	4	113	871	260	388	36	84		1,756
令和5年度	255	0	0	141	565	152	577	77	67		1,579
前年比(%)	99.8	—	—	80.1	154.2	171.1	67.2	46.8	125.4		111.2